

- ・事故や事件など、犯罪の取り締まりの強化。(20代女性)
- ・子どもたちが何かあった時に素直に話せる大人がたくさんいる地域であること(30代女性)
- ・どの世代とも会えて話せる環境(30代女性)
- ・子供が地域のおじさん、おばさんとして受け入れられる地域の大人としての人間性(30代男性)
- ・心の距離が近いコミュニティ形成(40代男性)
- ・顔の見える地域社会(50代女性)
- ・保育などの知識のある人とサポート意欲のある人が協力する 緊急事態を想定して医療ともネットワークが繋がっていたら良いのではと思います(60代女性)
- ・福祉社会の実現(60代男性)
- ・利用者同志のコミュニティの場があると良いと思う。(70代女性)
- ・共生意識が浸透している社会。(70代男性)
- ・互いに助けあえる環境の充実が大切(70代男性)

▼働き方の柔軟性の拡充－6件(1.8%)

- ・子どもが自分の目の届く範囲にいる環境(職場も今後は託児所付きが普通な事になるといいですね)(30代女性)
- ・子供に関わる仕事をする人の賃金が上がり、親の勤める企業は子育てに理解を持ち育休産休制度を充実に(30代女性)
- ・職場も偏見を押し付けない。家族も大事に思ってくれる職場環境(30代女性)
- ・看護休暇が取りやすくなる。会社と保育園が提携していると安心。(50代女性)
- ・職場の近くで子供の様子を見に行ける環境(50代女性)
- ・勤務時間の見直し、労働条件の緩和など(50代女性)

▼教育理念・価値観が一致している－4件(1.2%)

- ・子育てにおいてあらゆる事の共通認識。(30代女性)
- ・甘やかさず、他人でもしっかり叱ってくれる環境(30代男性)
- ・自分の子育てに関する価値観に大きな違いがないこと(40代女性)
- ・挨拶や声かけが普通に出来ている環境(50代女性)

▼清潔である－4件(1.2%)

- ・衛生的で大人の人数が充実していること(30代女性)
- ・清潔感、預ける側との信頼関係、等。(30代女性)
- ・清潔(30代男性)
- ・清潔感(30代男性)

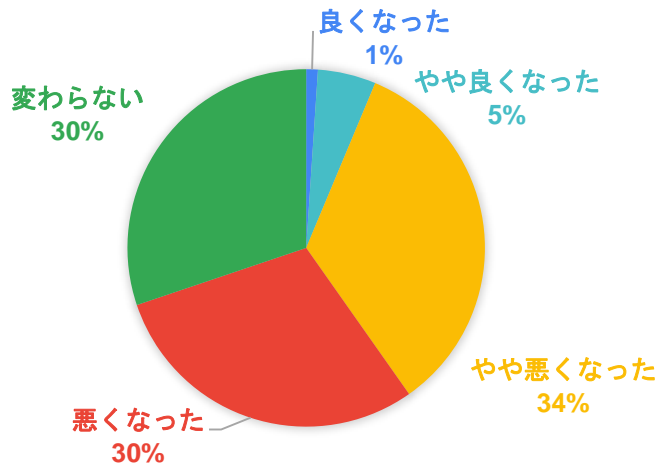
▼その他－21件(6.6%)

- ・子供が多いと預け先が有料だと困る。お金がかからず利用出来て相談できるアットホームな話とかかできる場所(30代女性)
- ・低価格、無料など複数の大人がいて短時間でも見守ってくれるところ。(50代女性)
- ・コロナが収まるまで今はない。(30代女性)
- ・金銭面でカバーできることが多いのでそういった環境。(30代女性)
- ・子どもを温かく見守る環境(30代女性)
- ・子供目線、親目線をちゃんと考えて寄り添ってくれる所(30代女性)

- ・助け合い、絆が大事だと思う。(30代女性)
- ・預けれる施設を増やす(30代女性)
- ・自分は、他人に預けず自分で成長を見るのが楽しかったし、それができない人が不幸だと思うので、預ける時点で目が届かなくて安心出来ない。(40代女性)
- ・同じ年齢位の子供がいるとか、。(40代女性)
- ・病院、コミュニティ施設の充実(40代女性)
- ・預かる側の責任と預ける側の気軽さ、おおらかさが必要だと思います。(40代女性)
- ・預け先の人の犯罪歴が検索すれば出てくる環境(40代女性)
- ・子どもを預ける必要のない環境が理想だと思っている。(40代男性)
- ・他人の子どもやその親の多様性への理解(40代男性)
- ・各個人の心の在り方(50代女性)
- ・完全に安心して預ける事は不可能(50代女性)
- ・利用者がたくさん居る(50代女性)
- ・今の時代ではない！コロナ過の中多かれ少なかれストレス社会である以上何がきっかけでバランスが崩れるか判らないから！(60代女性)
- ・子供を預ける事が罪悪感にならない 人々の思考の変化(60代女性)
- ・誰がみても安心出来る環境(60代男性)

問36.コロナウイルス感染拡大によって、生活はどのように変わりましたか

n=855

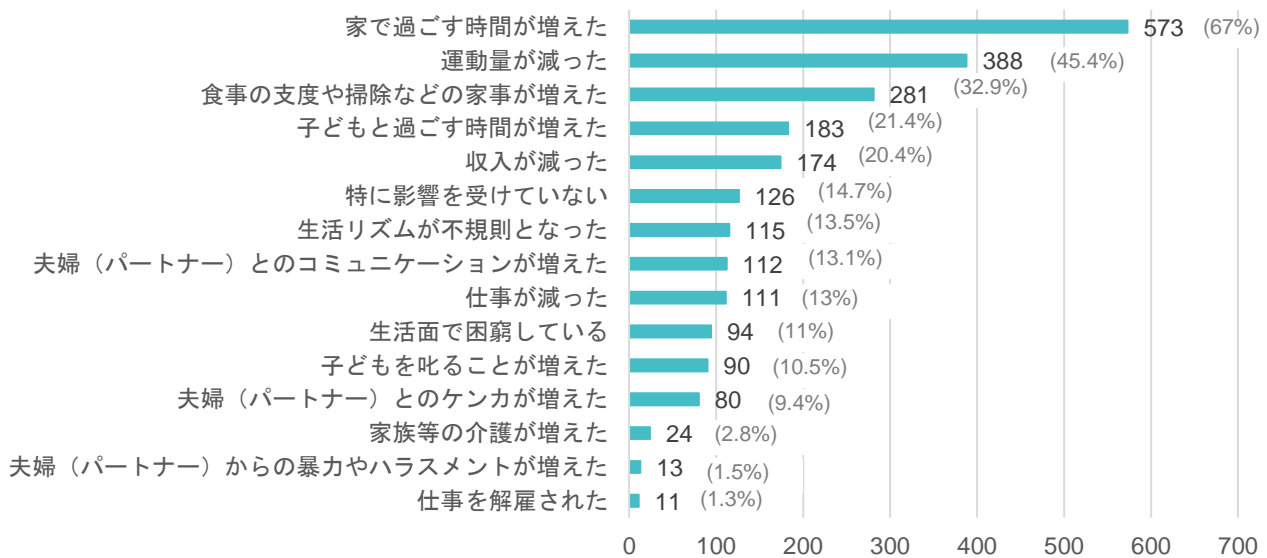


分析コメント

▼悪影響のあった人がおよそ6割、変わらなかった人が3割でした。

問37.コロナウイルス感染拡大によって、影響のあったことすべてに✓をつけてください

n=855



問 38.コロナウイルス感染拡大によって、困っていることや心配なことを具体的に教えてください(N=333)

▼見通しが立たないこと・外出自粛のストレス・孤立—77件(23%)

- ・いつ普通に生活できるのか(20代女性)
- ・新婚旅行が行きたい所に行けなかった(海外)。親族に会いに行きづらくなった(福島、愛媛)。

分析コメント

▼「見通しが立たないこと・外出自粛のストレス・孤立」、「子育て・教育・進学など子どもに関すること」のほか、「差別や偏見、価値観の相違」に関することなどのコメントも寄せられています。

マスクを常に着用しなければならない。(20代女性)

- ・道外の友達に会えないこと(20代女性)
- ・出かけることができずストレスがたまる(20代女性)
- ・ウイルス拡大による学校のオンライン授業など、まだ不明確な対策。

それに伴う仕事のあり方、仕方など考えておきたいことが

何も進められないのが困ります。(30代女性)

- ・リフレッシュ方法が乏しい(30代女性)
- ・一緒に住んでいないパートナーと会えなくなり、結婚が遠のいた。(30代女性)
- ・外出しづらい(30代女性)
- ・離れている義母と会えない事が心配(30代女性)
- ・疲れた(30代女性)
- ・いつになったら我慢しなくてもいいようになるのか、子供も大人もストレスが溜まっている。低収入の人達にもっと支援をするべき。(30代女性)
- ・育児で行き詰まり、息抜きがしたくても、気軽に実家や友達と会えなかったり、外出もためらい、ストレスがたまってしまうこと(30代女性)
- ・収入が激減したこと。外出を控えるので、ストレスが溜まりやすい(30代女性)
- ・出かけられない。(30代女性)
- ・遊びに行く先が無い(30代女性)
- ・結婚式を挙げる予定だったが、延期している。先が見えずに予定が決められない。(30代女性)
- ・今までみたいに気軽に人と会えないことによって生じる孤独感やストレス(30代女性)
- ・同居していない親に子育ての手伝いを頼みたくても、感染リスクを恐れて頼めない。息抜きが出来る場がない。子供同士遊ばせるのをためらってしまう。そういった中で SNS 等で自由に振舞っている人を見るとまたそこでストレス感じてしまう(30代女性)
- ・コミュニケーション機会の減少(30代女性)
- ・コロナの影響で、ボランティア活動ができなくなっている。緊急事態宣言が解除されても公共機関のセンター長の判断方法に差があり、片方は再開できて、違うところではイベントを組むことすらダメと言われるなど、ちぐはぐになっていて困っている。(30代女性)
- ・みんながワクチン打ったら治まるのか。(30代女性)
- ・旅行の機会が無くなってストレスがたまる。(30代女性)
- ・子供と家で過ごす時間が長い為、ストレスと疲労がものすごく多い。負担もやる事も増えた。(30代女性)
- ・発散できないストレス(30代女性)
- ・いつまで自粛が続くのか(30代男性)
- ・遠方の実家に帰れない、実家からのたすけを求めにくい。(30代男性)
- ・出かけられないストレス(30代男性)
- ・旅行に行けない(30代男性)
- ・行動範囲が不自由(30代男性)
- ・安心して外出出来ない事によるストレス(30代男性)
- ・遠方の高齢両親(30代男性)
- ・外出や人に気軽に会えないストレス(30代男性)
- ・出掛けられない(30代男性)
- ・行動範囲が狭まる(30代男性)
- ・安心して外食できないことが不便。好きな飲食店が潰れてしまうんじゃないかと心配。(30代その他)
- ・とにかく外出することが少なくなった。娘も不登校になった。先の見えない日々は辛いです。(40代女性)
- ・医療従事者なので日常生活にも注意を払い外食を制限したり、旅行にも行かず、子供達にも我慢をさせることが多くなった。親の仕事の都

- 合で友達とも自由に遊べなかったり、習い事も休ませてしまったり不自由させてしまっている。(40代女性)
- ・一人暮らしだと、人と関わることに制限がある。同居家族がいないとかなり孤独を強いられる。(40代女性)
 - ・旅行に行きづらい。ストレス発散ができない。(40代女性)
 - ・いつまで続くのかわからない不安、子供たちのマスクのストレス、行事の縮小や中止(40代女性)
 - ・困っていることは自由に出掛けられないこと(40代女性)
 - ・施設にいる祖母になかなか会えない(40代女性)
 - ・自由に外出出来ないのでストレスが溜まる(40代女性)
 - ・旅行に行きにくい。地域との関わりの希薄化。(40代男性)
 - ・いつこんな状態が終わるのか(40代男性)
 - ・コロナをそんな心配するような事だとは思ってない。なので色々とお出掛けしてるが、そこで店が閉まったりするのが1番困っている。(40代男性)
 - ・外出控え(40代男性)
 - ・親戚等に会いづらい(40代男性)
 - ・外出したり、人と会うことをためらってしまう(50代女性)
 - ・人とコミュニケーションがとりづらいこと(50代女性)
 - ・人に会うのが出来ない。結婚式も両親の顔合わせもしないまま、籍を居れることになった。高齢者の親や親戚に会うのを控えているので、みんなの体調などが心配。祖母の認知症も、進行してるし、1人親の母も心配です。(50代女性)
 - ・旅行等ストレス発散ができない(50代女性)
 - ・行きたい所に行けなくなった事(50代女性)
 - ・子供が、祖母に会いたがっていても実家に帰ることができず、祖母も高齢なので、もしかしたら、このまま二度と会えないまま亡くなることもあるかもしれないという不安。(50代女性)
 - ・目に見えないストレス(50代女性)
 - ・ずっと家にいるので、ストレスが貯まる。道外の子供が感染を恐れて帰省できない。(50代女性)
 - ・できるだけ外出を控えてるが、早く気兼ねなく外出したい(50代女性)
 - ・外出が減って、ストレスが溜まった。(50代女性)
 - ・自分が感染源にならないように、不要不急の外出を控えているため、子どもや親に会えないこと。(50代女性)
 - ・今後の生活(50代女性)
 - ・ストレスがありそのストレスに慣れた自分で感染まえに戻れません(50代女性)
 - ・遊びに行けないので息抜きが難しい(50代女性)
 - ・老親との関わり方、これからの介護(50代女性)
 - ・外出制限があることでのストレス増大。自分も周囲もそうなることで、人間関係が悪化してくる。(50代男性)
 - ・自由に移動出来ない(50代男性)
 - ・もと通りの日常生活の復活時期(50代男性)
 - ・マラソン大会の中止(50代男性)
 - ・いつまで この状態が続くかが不安。精神的にも、友達や孫に会えず辛く寂しいし、職場の存続が危ぶまれる。(60代女性)
 - ・旅行がいけない。買い物の回数が減った(60代女性)
 - ・自由に家族や友人と会えなくなり外出も減り精神的に辛い(60代女性)
 - ・早く終息する事を祈るばかりです。離れている子供達に会えない事が心配でならないです。(60代女性)
 - ・子供が離れた場所に居るので直ぐに行けない(60代男性)
 - ・出歩く時間の制約で精神的にも体力的にも悪影響がある。(60代男性)

- ・娘や、孫に、会えなくて辛い！(60代男性)
- ・お家時間ばかりで、気が晴れない。家事ばかりで妙につかれる(70代女性)
- ・友人と、頻りに会えないこと。(70代女性)
- ・どこが密で、これで大丈夫と確信できない。出来る状況が分かるといいですね。(70代女性)

▼子育て・教育・進学など子どもに関すること-69件(20.7%)

- ・子供の運動不足(20代女性)
- ・子供の預け先が無くなること。休校。(20代女性)
- ・子供と遠出や旅行に行けないため、思い出作りができない(20代男性)
- ・子供たちとの遠出が出来ない(実家へ帰れない)。子供たちとの外食での楽しみ、交流が持てない。家族同士での付き合いが出来ない。(20代男性)
- ・ウイルス拡大による学校のオンライン授業など、まだ不明確な対策。それに伴う仕事のあり方、仕方など考えておきたいことが何も進められないのが困ります。(30代女性)
- ・外に遊びに出られないので、こどものストレスが発散できない。乳児を連れて支援センター等気軽に行けない。家族以外と会う時は皆が常にマスクをしているので、表情を読み取る能力が育たなそう(30代女性)
- ・外出しづらくなって、子供といろんなところへ遊びに行けず家で過ごすことが増えたこと。コロナ禍で生まれた子供が他人と触れ合う機会が全然ない事。(他人とはいつもマスク越し)実家になかなか帰れない事。(30代女性)
- ・学校が休みになって仕事に行けなくなることが不安(30代女性)
- ・子供の運動不足(30代女性)
- ・子供達のストレスによるメンタル不調、感染によるヘイトが不安です。(30代女性)
- ・マスクでの生活が当たり前になり、保育園の先生をはじめ、周りの人達の顔は常にマスクをしている為、子供の脳の発達等への影響が心配。保育士をしている為、子供と接する時に表情が見えないのも保育のしづらさを感じる。(30代女性)
- ・マスクをつけることにより、子どもに悪影響がある(顔が見えないことによる精神的成長へのダメージ、酸素不足による身体的成長へのダメージ)こと(30代女性)
- ・育児で行き詰まり、息抜きがしたくても、気軽に実家や友達と会えなかったり、外出もためらい、ストレスがたまってしまうこと(30代女性)
- ・家族で旅行やイベントに行けなくなったこと。子どもの行事が沢山中止になり見るができなかったこと。次の子を作りたいがコロナが不安で子作りができないこと。(30代女性)
- ・周りの子供と思いっきり遊ばせられない(30代女性)
- ・子どもの活動や体験機会の減少(行事の中止など)(30代女性)
- ・子供を気軽に色々な場所に連れて行かなかったり、習い事をさせづらい。家にいる時間が増え、子供がパワーを発散させる場所がない。(30代女性)
- ・同居していない親に子育ての手伝いを頼みたくても、感染リスクを恐れて頼めない。息抜きが出来る場がない。子供同士遊ばせるのをためらってしまう。そういった中で SNS 等で自由に振舞っている人を見るとまたそこでストレス感じてしまう(30代女性)
- ・妊活中、妊婦の人達はワクチンを受けられないため不安。コロナ渦でも安心して出産できる環境が整ってほしい。(30代女性)
- ・遊ぶ施設が休館など、人混み避ける為、子供の遊べる場所が減った。(30代女性)
- ・1人目の出産がコロナの影響で完全に1人きりだったので、2人目もそうになってしまうのでは、と心配です。もう1人きりの出産は絶対に嫌です。早く病院の面会等が今まで通り戻って欲しいです。(30代女性)
- ・暑くなってきて、水で遊ばせたいのに出していないから非常に困っています。(30代女性)
- ・色々な事を吸収出来る時期の子供に色々な体験が思う様にさせられない。(30代女性)
- ・子どもが他人と関わっていないこと(30代女性)

- ・子どもの遊ぶ場所が少ないことや交流が難しい。(30代女性)
- ・子どもをもうけたいと思っているが、感染状況が落ち着かないため妊活に踏みきれない。(30代女性)
- ・子供に色んな経験をさせたい時期だが、外出自粛のため積極的に経験させることができない。友達との関わりを学んで欲しいが、人が多いと離れる選択をしてしまうことが多い。家族の思い出づくりの外出も難しい。(30代女性)
- ・子供の成長環境(30代女性)
- ・子供を連れて自由に外に遊びに行けない、手続きなどがあっても市役所に行くのを躊躇ってしまう、市役所や銀行などの手続きで非対面(電話、郵送、インターネットなど)での手続きができない(30代女性)
- ・子供達がマスクつけてることによって交流がうまくできない。(30代女性)
- ・子供預けられない時間が増えた(30代女性)
- ・妊娠希望ですが、環境面でどんな影響があるのか等の不安があります。そもそも昔小牧は産婦人科が少なく評判も悪いのでちゃんと診てくれるか心配です。(30代女性)
- ・保育園がいつ休園になるか怯えながら仕事をしている。休園になったら仕事を休まなければならないため。みてくれる家族がいない。(30代女性)
- ・児童センターに行きづらくなった(30代男性)
- ・子供が多感な時期なので色々経験させたいが自由にできない(30代男性)
- ・皆がマスクをしているため、子にとって、他人の表情を見て取る能力がなかなか育まれづらいのではと思うことがある。(30代男性)
- ・こどもの経験不足(40代女性)
- ・学校の突然の休校や学級閉鎖(40代女性)
- ・小学校でリコーダーや歌を歌う事もできない期間があるのに、地域では体育館やコミセンの一般利用が開放されていて教育現場と公共施設での感染拡大リスクのバランスがおかしいんじゃないかと感じます。管理してる管轄が違うからなのかなとは思いますが、我慢するのは小中学生ばかりで本当に心配です。(40代女性)
- ・子どもの行事が縮小や中止になりかわいそう(40代女性)
- ・もし自分が感染したら子供達の世話はどうするのか？(40代女性)
- ・医療従事者なので日常生活にも注意を払い外食を制限したり、旅行にも行かず、子供達にも我慢をさせることが多くなった。親の仕事の都合で友達とも自由に遊べなかったり、習い事も休ませてしまったり不自由させてしまっている。(40代女性)
- ・一人親です。子供が大学進学希望しているので、行かせてあげたいと思っていますが不安しかありません。(40代女性)
- ・家庭内感染が多いとも聞きますが、年齢別でのワクチン接種に疑問です。子供達が我慢していることはおおくなるべく早くワクチンうたせてあげてほしい。大人は、会食OKになってるが子供達の現実にめをむけてあげてほしい(40代女性)
- ・学校をオンライン授業にして欲しい。いくら家庭で気をつけていても登校してたら変わらない。それによって出勤できないひとが出てくるならいくらでも預かります(40代女性)
- ・子どもに色々な体験をさせられなくなったり連れて行ったり出来ないこと。百聞は一見にしかずと言うか……。ネットやTVの情報全て正しいと限らないので。(40代女性)
- ・子どもの遊びの制限が増えた(マスク、手洗い、密にならない、室内で遊ぶ場所の閉鎖)(40代女性)
- ・子供と多彩な思い出作りが出来ないこと。(40代女性)
- ・子供のクラスが学級崩壊気味なのが心配です(40代女性)
- ・子供を預ける際に常に不安がついて来ること。(40代女性)
- ・とにかく子供の機会の損失には痛感する。学校行事、地域行事、家族レジャーという学業以外の所で損失が大きい(40代女性)
- ・もしコロナに感染して自宅待機になったら子供とどうやって生活したら良いのか？仕事は？とか、もし重症化して入院になった時誰が子供の面倒を見るのか？などが心配です。(40代女性)
- ・高校生の青春が奪われた。本当に本当に可哀想。(40代女性)

- ・子供たちの行事が例年のように出来ない事(40代女性)
 - ・子供の行事が減り、子供達の季節感や季節毎の思い出が乏しく成長してしまいそう(40代女性)
 - ・子供の成長面。高校生なのでオンライン授業になった時家に引きこもりになる(40代女性)
 - ・子供達の今は、今しかないのにマスク生活やおしゃべりの制限、行事の制限がかかり、可愛そうな思いをしている。なんとか早く通常の生活に戻って欲しい。子供達が我慢している以上に大人がまず我慢するべきだと感じています。(40代女性)
 - ・家族以外の人との接触が少なく、子どものコミュニケーション能力の発達の遅れが心配(40代男性)
 - ・子供と外出する時間が減った(40代男性)
 - ・子供達は、様々な規制の下学校活動でストレスが溜まっていると思います。(40代男性)
 - ・学校行事、習い事(40代男性)
 - ・子どもを連れて遊びに行くところがない(40代男性)
 - ・子供の教育(40代男性)
 - ・子どもの行事の縮小。授業参観など。(50代女性)
 - ・子供の学校行事がことごとく中止され、オンライン授業が増え、後で振り返っても楽しい学校生活の思い出がないということになるのではないかと不憫である。(50代女性)
 - ・子供の学校でクラスターが発生して子供がコロナウイルスにかかること。来年、受験するので。(50代女性)
 - ・親達のストレスが子供に影響してしまう事が何より心配。(50代女性)
 - ・子どもが楽しいことを我慢しなければならない環境になってしまっていること
- 子どもも含めてワクチンの早期の接種を推進して安心して学び遊べるように早くなってほしいと思います(50代女性)”
- ・子供が学校で遊んだりして学ぶ人間形成や社会生活などの家庭では与えられない、大事なものが身に付かない。(70代男性)

▼感染リスク、感染拡大への懸念—49件(14.7%)

- ・子どもがまだマスクをつけられない年齢でバスに乗る時学生などと時間が被る為いつも座れないほど人が乗っていてマスクがつけられない子どもに感染しないか心配。冬場はもっと学生や通勤する人が乗ると思うのでさらに心配。1時間に一本しかないバスなので乗る方が集中するんじゃないかと心配。(20代女性)
- ・こどものワクチン接種がまだまだ進んでないので感染リスクがこわい。(20代女性)
- ・元々病院勤務だが、コロナウイルスの影響で育児休暇から(自分の意思で)復帰できずにいる。復帰して自分がコロナウイルスにかかる、夫や子どもにもうつしてしまう可能性があることが心配。(20代女性)
- ・コロナ感染(20代女性)
- ・乳児を連れての買い物(感染リスク)(20代女性)
- ・パートナーが病気に弱いため、感染したら重篤化してしまうのではないかと心配。(20代男性)
- ・家族の中で誰か1人でも感染してしまうと隔離は難しく、確実に子ども達にも感染させてしまうこと。(30代女性)
- ・私が雇ったら子の面倒は誰が見るのか不安。(30代女性)
- ・子供を怖くてどこにも連れて行けない。(30代女性)
- ・自分がかかって職場や家族に迷惑をかけてしまうかもしれないという不安(30代女性)
- ・自分が感染した時の家族への影響(30代女性)
- ・会社でコロナ対策が十分にされていない。消毒液の設置や換気、飛沫防止ボード等(30代女性)
- ・再拡大が心配(30代女性)
- ・家族・親戚がコロナにより、亡くならないか。(30代女性)
- ・変異株の感染再拡大とそれに伴う景気悪化(30代男性)
- ・感染したときの職場や周りにかけてしまう迷惑(40代女性)

- ・自分が罹り入院になったら、その間、濃厚接触者になる子どもだけで生活しなくてはいけない事。(40代女性)
- ・もし自分が感染したら子供達の世話はどうするのか？(40代女性)
- ・感染することが怖い(40代女性)
- ・収入が減った、いつ感染するか不安(40代女性)
- ・子供が学校でコロナに感染しないか心配です(40代女性)
- ・子供が仕事を退職し、今はアルバイトですが、今後不安です。親も高齢なので病院に行く機会が多いのも心配です。自分も販売業で来客が多いのですが、マスクをいまだにしていない人もいます。コロナでイライラしているのか、店員に対して横暴な態度の人が増えて困っています。(40代女性)
- ・かかりたくない。かかったらちゃんと入院できるのか。もっと積極的に検査してほしい。無料とは言わないから、3000円くらいで気軽に検査できるところがあるといい。子供の宿泊行事などでも、みんなで唾液の検査を受けてから安心して行けるようになるといい。苦小牧はエッセンシャルワーカーに定期検査してますか？定期的な検査は有効だと思う。一般の人にも多少の負担があっても検査できる場所がほしい。安心して過ごしたい。(40代女性)
- ・どの地域で出てるかわからないので 困る。室蘭で感染者多かったとき 苦小牧出ないから良いよねって気が緩むひとが増えた その後苦小牧増えたので やはりねという感じ。地域別発表はプライバシー問題で発表されてないけど家族が抗がん剤治療中の我が家では発表して気を引き締めて欲しいところです(40代女性)
- ・もしコロナに感染して自宅待機になったら子供とどうやって生活したら良いのか？仕事は？とか、もし重症化して入院になった時誰が子供の面倒を見るのか？などが心配です。(40代女性)
- ・感染経路が不明すぎて、事例を通した対策が打てない(40代男性)
- ・かかった時の病院、生活(40代男性)
- ・どこで感染するかわからないため、気軽に出掛けられない。(40代男性)
- ・子どもへの感染(40代男性)
- ・子供がかからないか心配(40代男性)
- ・オリンピックの開催で感染が拡大するのではと恐怖を抱いています。高齢者と接する仕事をしているので本当に不安です。できれば今からでも中止にして欲しいです。(50代女性)
- ・オリンピック開催の不安(50代女性)
- ・家族や職場での感染(50代女性)
- ・感染した時に、職場で嫌がられて復帰が難しくならないか(50代女性)
- ・仕事から客と接する事が多いためマスクをしていない人が多くいつ感染してもおかしくないのが不安です。(50代女性)
- ・販売業に従事しているので、感染リスクが割と高いのが気になります。(50代女性)
- ・家族や自身が罹患したときのこと(50代女性)
- ・感染の心配と、仕事が減って収入が減った事(50代女性)
- ・義母が施設に入所中なので、入っていても心配だし、出てきたとしても諸々心配。(50代女性)
- ・無症状の人もいるので、外出時、どこで、かかるか心配です(50代女性)
- ・いつ移るかわからない不安(50代男性)
- ・いつ感染するかわからない(60代女性)
- ・変異株が出て来てこれからの感染拡大が心配(60代女性)
- ・変異株の感染力が強力な事 その事が多くの人に伝わっていないのでは？人出が増えている映像に不安が増します(60代女性)
- ・保育士をしているので、勤務先で感染者が出ないか心配です。(60代女性)
- ・感染した場合どうする？(60代男性)
- ・感染(60代男性)

- ・家族の感染(60代男性)
- ・感染リスク(60代男性)

▼経済的なこと、仕事や就職への懸念—36件(10.8%)

- ・収入が減った。家で過ごすのに飽きないようおもちゃを買ったりで出費が増えた。(20代女性)
- ・仕事がない(20代女性)
- ・収入が減り生活が苦しい事。借金が増えて毎月大変なこと。(30代女性)
- ・収入の減少と支出の増加(30代女性)
- ・出勤日数が減り収入が減った(30代女性)
- ・営業時間の短縮で、労働時間が減り、収入が減った(30代女性)
- ・仕事が減って、家や土地の税金や車の税金を払うのが厳しい。世の中がこういう状況なので収入の上限関係なしに余裕が出来てから払えるようにしてほしい。(30代女性)
- ・お金が無い(30代女性)
- ・収入が激減したこと。外出を控えるので、ストレスが溜まりやすい(30代女性)
- ・収入が減っているのに子供にかかる食費が増え普段からギリギリの収入だったので子供の食事の幅が少なくなった。(30代女性)
- ・収入減、心療内科の受診予約ができない、税金払うのが苦しい(30代女性)
- ・旦那が管理職で、手当等大幅にカットされているが、支出が変わらず苦しい(30代女性)
- ・売り上げ減少(30代男性)
- ・パートナーの収入が100万程減ったにも関わらず会社が何の対応もしていない。(40代女性)
- ・収入が変わる事です。(40代女性)
- ・仕事は増え収入が減った(40代女性)
- ・収入が減っているのに支出は増えている。子供が大きくなればなる程お金はかかるのに何も頼れるものが無い。(40代女性)
- ・転職しづらい(40代女性)
- ・家で過ごす事が多くなったので食費や光熱費にお金がかかるようになった。(40代女性)
- ・収入が減った、いつ感染するか不安(40代女性)
- ・収入面での不安(40代女性)
- ・生活保護を受けるか悩むが車を手放すのも悩む(40代女性)
- ・仕事でのストレス増加(40代女性)
- ・年齢が高く、学歴のない女の働き場所がなくなった。(40代女性)
- ・収入減(40代男性)
- ・収入減(40代男性)
- ・生活の保障がない(40代男性)
- ・個人事業主(納棺師)ですが、仕事も収入も減って生活がもうギリギリ。給付金の申請の仕方も複雑で難しいし、飲食店では無いので当てはまらない事が多い。もう限界です(50代女性)
- ・お金がない(50代女性)
- ・感染の心配と、仕事が減って収入が減った事(50代女性)
- ・いつ収入が減ってもおかしくないーこと(50代女性)
- ・収入が減った(50代男性)
- ・収入が無い(50代男性)
- ・仕事が減った事(60代女性)

- ・収入が減った事もありますが、働く時間の調整でパートと社員で格差がある。している仕事内容は同じなのに、帰って良いよと言われると明日の準備がされていなかったり。職場内が、ギスギスしているのか分かる。(60代女性)
- ・仕事を失った(70代女性)

▼差別や偏見、価値観の違いなどー27件(8.1%)

- ・通学や通勤のバスや電車の密集。マスクをしっかりと着用できている人がいない。外出している人が多すぎる(10代女性)
- ・子どもを連れて外出しなければならないときの周りからの視線。(20代女性)
- ・子供達のストレスによるメンタル不調、感染によるヘイトが不安です。(30代女性)
- ・デマに騙されている人が多いなあと言う印象があります。心配です。(30代女性)
- ・子供が少し咳をするだけで睨まれる。連れて歩くのが怖い。(30代女性)
- ・苫小牧での感染者の発表が非公表が多く不安が募るし、必要以上の警戒で精神的に疲れてしまっている。もっとPCR検査が受けやすくなれば良いと思う(30代女性)
- ・感染者はどこで発生しているのか、何をしてそうなったのかを知りたい。家族内感染しないかどうかが不安。検査していないのが不安。(30代女性)
- ・精神的に人々の分断や差別が怖い(30代男性)
- ・このアンケート内容で言うなれば、地域コミュニティ。考え方がさらに多様化したことで、隣近所の考えがわからない。二極化してるように思う。その原因はメディアと行政のリテラシーかなと。メリットだけでなくデメリットも含めて議論して、個々が判断していきたいものです。同調圧力ではなくお互いを理解していきたいものです。(30代男性)
- ・感染者数がわかりづらい(40代女性)
- ・喉や、呼吸器が弱めなので、体調悪くなくても咳が出たりするが肩身が狭い(40代女性)
- ・感染者数が減ってきた気の緩みから、近所では大勢で集まってバーベキューをして酒盛り大騒ぎしているご家庭もあります。広報や回覧などに注意喚起を載せていただくと安心です(40代女性)
- ・咳やくしゃみがしづらくなった。咳やくしゃみ=悪くなってるとるんじゃないかな？あと、感染者情報を隠しすぎ！せめて、市町村名を知りたい！(40代女性)
- ・コロナに感染してしまうことは仕方のないことなのに、誹謗中傷に晒されてしまう危険があること。(40代女性)
- ・ワクチンのこと、どこで蔓延してるかよくわからない(40代女性)
- ・公立校の子どもと公務員ばかりが、学校名、職場名を公表されることが不満です。公務員は公の立場なので、仕方ないかもしれませんが、公立校の子どもは、1個人であって、公の立場ではないはず。子どものプライバシーを守って欲しいです。(40代女性)
- ・ワクチンのデマ(40代男性)
- ・緊急事態宣言解除後からはもう終息したかのようにマスクはしていますが自由に行動している人が多いです。こちらが何か言うと神経質だねと言われます。周りの状況と自分の温度差にストレスを感じます。(50代女性)
- ・人によって感染対策に差があり、職場で布マスクなどあまり気にしていない人が周りにいると嫌な気持ちになる。(50代女性)
- ・コロナにかかって場合の差別(50代女性)
- ・間違いの情報をマスコミが流している状況(50代女性)
- ・風潮被害(50代女性)
- ・ワクチンの副反応と差別(50代男性)
- ・マスコミが、必要以上にコロナの恐怖を煽っていると思う。実際は、罹患しても、全員死ぬわけでもないのに、毎日、うるさいくらいテレビなどで煽り続けていて、マスコミ自体が、弊害である。ワクチンについても、打たない人が、テレビのワクチン推しのせいで白い目で見られそうである。(60代女性)
- ・デマメールが多い(60代男性)

- ・私の年代の人で ワクチンを打ったら 即 好き勝手な事をする人が多い もっと 慎重にしてほしい(70 代女性)
- ・ワクチンの接種による差別(70 代男性)

▼ワクチンに関する懸念－23 件(8.1%)

- ・ワクチン未摂取のため再就職のしづらさ(20 代女性)
- ・低年齢の子のワクチン接種はどうなのか。インフルエンザワクチンみたいに、小さな子にも打てば重症化しないのなら打ってあげたい。(20 代女性)
- ・ワクチンの副作用(20 代男性)
- ・ワクチンの副作用等や接種状況が良くない(30 代女性)
- ・12歳以下はいつワクチンを打てるのか(30 代女性)
- ・ワクチンを早く打ちたい(30 代女性)
- ・ワクチンがいつ打てるのか(40 代女性)
- ・子供に予防接種を受けさせるかどうか悩みます。任意だけど子供自身の意見も尊重するべきとは思いますが判断が難しいです。(40 代女性)
- ・ワクチンくらいしかコントロールしうる望みもないので、市にはワクチン接種が今後もスムーズに進むよう頑張ってもらいたいです。市のワクチン接種のアナウンス方法や進捗はわかりやすく、よく考えて作られているなあと感じています。ありがとうございます。(40 代女性)
- ・ワクチンは年齢関係なく打てる人から予約できるべき(40 代女性)
- ・一般個人法人客に訪問する仕事なのでワクチン接種をいち早く実施したい(40 代男性)
- ・ワクチン接種はいつになるのか(40 代男性)
- ・子が受験生だが、ワクチン接種しないと宣言(50 代女性)
- ・ワクチンの副反応と差別(50 代男性)
- ・ワクチン接種の時期がいつになるか(50 代男性)
- ・子どもも自分も基礎疾患を持っているので少しでも早くワクチン接種をしたい。(50 代男性)
- ・早く働き盛りの若い方にワクチン接種をお願いします。(60 代女性)
- ・若い人のワクチン接種をより多く広めて欲しい(60 代女性)
- ・ワクチンスムーズに進行(60 代男性)
- ・ワクチン接種を出来るだけ早く、皆さん出来るように、感染しないように、一人一人が、気おつけて、行動して欲しい、一日も早く、感染者ゼロになるように。(60 代男性)
- ・ワクチン待ちで早く接種したい(60 代男性)
- ・ワクチン接種がまだであること。(70 代女性)
- ・ワクチンの接種による差別(70 代男性)

▼市・公共サービス・制度等への意見－12 件(3.6%)

- ・自身にはないが、収入の著しく減少した事業者や、仕事量が増えたが収入にあまり変化がない就業者へのサポートはもう少しあってもいいと思う。そこにかけるお金は、コロナウイルス感染収束後景気回復とともにいずれ返ってくるものと思う。(20 代女性)
- ・このまま幼稚園行事など、どんどん減っていくのが心配(20 代女性)
- ・保育園が決まらない為昼の仕事が出来ないので夜仕事しているが緊急事態宣言で休業になったりと不安定な生活が続いているのにも関わらず就学援助等は受けられなくて困窮している(30 代女性)
- ・まず！感染者の人数を隠すな！！隠す事によって大丈夫だと言う安心感を与えるから余裕こいて出歩くバカが増える。学校も学級閉鎖ではなく、学校閉鎖にするべき！もっと危機感を与えるべき。おかげで持病のパニック障害の発作が起きる回数が増える！病院にも行きたくなくなる！(30 代女性)

- ・政府の対応が信頼できないので、この先どうなっていくのか心配(40代女性)
- ・感染者数が減ってきた気の緩みから、近所では大勢で集まってバーベキューをして酒盛り大騒ぎしているご家庭もあります。広報や回覧などに注意喚起を載せていただくと安心です(40代女性)
- ・バスの便数がコロナ以前とくらべると始発と最終が1本ずつ減らされて不便になった(40代男性)
- ・保育園(苫小牧市)が自宅保育を要請し、なおかつ自宅保育期間の保育料を支払わせること(40代男性)
- ・個人事業主(納棺師)ですが、仕事も収入も減って生活がもうギリギリ。給付金の申請の仕方も複雑で難しいし、飲食店では無いので当てはまらない事が多い。もう限界です(50代女性)
- ・若年・中年関係無く 緊急事態宣言で求人募集が減り職が決まらなく パイトも時間を減らされ光熱費や家賃の支払いも大変な人が増える中 結婚や妊娠も踏み止まってる市民・国民が増えているのも現実。子育て環境も大事ですが その前に市民の生活の安定が先です。今の苫小牧の状況では少子化問題・経済問題も解決出来ない と市民の諦めの声です(50代女性)
- ・飲食店ばかりが取り扱われていますが…私の職場(理容店)は1日数十人のお客様が来店します。皆さん、施術中はマスクを外します。私達スタッフの多くはコロナ禍なので会話を控えます。しかし一部のスタッフやお客様は変わらず会話をしています。繰り返しますがスタッフはマスクをしていますがお客様はしていません。中にはお喋りを続けるスタッフやお客様にお叱りになるお客様もいますが上司が特に対策を立てないので結局変わらずです。私も何度も上司に掛け合いましたが状況は変わらないので市の方で大々的に誰の目にもつくように飲食店以外を利用する場合(理容店は顔剃りをするので特に)会話を控えるように注意喚起していただきたいと強く願います。安心して働きたいです。(50代女性)
- ・飲食店の感染防止対策では、空気清浄機導入や換気の設備の点検、設置を指導して頂いて安心安全な街になるように希望します(60代女性)

▼マスクの着用について—11件(3.3%)

- ・マスク生活が苦しい(30代女性)
- ・マスクの所為で熱中症が心配(40代女性)
- ・マスクをしなくてもイイ世界がくるか心配です。(40代女性)
- ・マスクをしていないとどこにもいけないが、マスクで肌が荒れて痛い。消毒も、手荒れする。喉や、呼吸器が弱めなので、体調悪くなくても咳が出たりするが肩身が狭い(40代女性)
- ・マスクをずっとして仕事しなきゃいけない事。神経質になりすぎる事。ルールを守らない人達。(40代女性)
- ・マスクをしていないとどこにもいけないが、マスクで肌が荒れて痛い。消毒も、手荒れする。(40代女性)
- ・マスク着用に未だに不便さを感じる(40代男性)
- ・マスクで耳が痛い位。(40代男性)
- ・マスク熱中症が苦痛(50代女性)
- ・マスクが辛い。(50代女性)
- ・マスクをしない人との会話に困ってます(50代女性)

▼社会経済への影響について—9件(2.7%)

- ・飲食業界への影響(30代女性)
- ・景気の悪化、物価の上昇(30代女性)
- ・旦那の会社が倒産しないか。(30代女性)
- ・苫小牧の飲食店の影響(30代女性)
- ・経済の悪化(50代女性)
- ・飲食店や飲食店への納入業者の売上減少(50代男性)

- ・経済の悪化[企業倒産など](60代男性)
- ・社会経済の活性化(60代男性)
- ・感染状況が落ち着いた後の税負担増加(60代男性)

▼不公平性・不平等性—6件(1.8%)

- ・職種によってはプライベートの時間も自由にさせて貰えない人もいる。自分に動ける人とコロナが終わるまで動けない人がいるのは不平等(30代女性)
- ・子供が窮屈な思いをして我慢を強いられているのに地域の老人は会食をしたりゲートボールなどをしている。あまりに勝手ではないか？(30代女性)
- ・小学校でリコーダーや歌を歌う事もできない期間があるのに、地域では体育館やコミセンの一般利用が開放されていて、教育現場と公共施設での感染拡大リスクのバランスがおかしいんじゃないかと感じます。管理してる管轄が違うからなのかなとは思いますが、我慢するのは小中学生ばかりで本当に心配です。(40代女性)
- ・感染予防に、個人の努力や、個人の我慢をしてきても、今回の合宿受け入れなどの様に、一方的に理不尽な事が決まり、進んで行くと、気が持たなくなる。外出を我慢しても、子ども達の活動を自粛させて、楽しみが減ってしまっている現状を耐え続けても、結局、特例措置に努力は踏みにじられて、もう期待も出来なくなりつつある。東京の感染者数を見ていて、本当に今、このオリンピックを希望している方は安心、安全に出来ると思っているのかなと思います。(40代女性)
- ・世の中のあちらこちらの出来事を理不尽に感じています。特に仕事上のストレスが増えました(40代女性)
- ・子供達の今は、今しかないのにマスク生活やおしゃべりの制限、行事の制限がかかり、可愛そうな思いをしている。なんとか早く通常の生活に戻って欲しい。子供達が我慢している以上に大人がまず我慢するべきだと感じています。(40代女性)

▼家事負担・DVなどの増加—6件(1.8%)

- ・経済的DVに拍車がかかり離婚します、苦小牧の助成がよく分からないので子供と2人で生活していけるか不安しかありません(30代女性)
- ・収入が減っているのに休みや時間が増えたからパートナーのギャンブルが増えた。イライラしやすくなり子供に暴力を振るうようになった(40代女性)
- ・洗濯の量が増えて、週末の休みの日も洗濯に追われ。家族と過ごす近場でのドライブや散歩と両立が難しい。手伝って欲しいが言えない。(40代女性)
- ・娘や息子の仕事に影響し親として援助することが増えた。(40代女性)
- ・パートナーの風俗通いで離婚(50代女性)
- ・外食の回数が大幅に減ったため、家事労働が増えた。(70代男性)

▼その他—8件(2.4%)

- ・会社の飲み会や社員旅行の復活(20代男性)
- ・拓勇で起こった車の事件などの件もそうですが、色々な人の余裕のなさ(鬱憤がたまったり、金銭的な理由等)、不審者、詐欺の増加など子どもや高齢者など社会的弱者がより一層狙われやすくなるのではないかと心配です。(30代女性)
- ・収入が減った友人との付き合い方。助けてあげられるだけの余力はないので。(40代女性)
- ・大学のサークル部活が停止されたままなのは納得いかない(40代女性)
- ・運動をする場所が無くなった(40代男性)
- ・運動附則になり 食事量が増える(60代女性)
- ・身近な人は職种的に余り影響を受けてない。ワクチンありきで大丈夫なのか。しかし本当にマスクが嫌だ。(50代女性)
- ・世の中が病んでいること(50代男性)

問 39. 最後に応援メッセージを自由に書いてください(N=232)

(例えば)身近にいる子育て世代へ/いつも協力してくれる両親や家族、友人・同僚へ/お世話になっている保育士・先生へ/未来の自分へ/苦小牧へ(こんなことを期待しています!) 等

▼応援・ねぎらい・祈り-67件(28.8%)

- ・バスの運転手の方がこの間席を譲ってあげてと呼びかけてくれた方がいました。子どもが大きくなって重たかったので、とても助かりました。裏道のバスなので大体いつも利用してる方が多いのか、その日からバスに乗ると席を譲ってくれる人や優先席が空いていることが多くなりました。バスの運転手さんにもそうゆう方が多くなると嬉しいです。いつも利用させていただいてるのでこれからもみなさんが気持ちよく利用できるように応援しています。(20代女性)
- ・苦小牧がもっともっと活性化して、多くの人が屋内外問わず交流できるオープンな集い場所ができると嬉しいです♪(20代女性)
- ・私は子育てを休める日があると良いと思ってます✦自分にも相手にもそんな日を作ってあげたいと頑張ってます!(20代男性)
- ・今どき〇〇するのが男性の役割、女性の役割だと思うという設問があることに驚いた。その段階からは早く脱却して平等に生きれる社会を願う。(30代その他)
- ・コロナウイルスで人や社会の寛容さが特に少なくなり、お金、仕事、私生活……色々と不便がかかり、大変な事が多いと思います。諦めないで頑張りましょう。子育て世代の方は特に不安な事が多いと思いますが、子どもや御家族、ご自分を大事にしてあげて下さいね。(30代女性)
- ・こんな世界で子供を育てることになるとは思っていなかったけど、いつかはマスク無しで気軽に遊びに行ける時が戻ってくると信じてます!なんとか今を乗り越えられるようがんばろう!(30代女性)
- ・子育て大変だと思いますが、がんばってください! 私は子供がいないので、子供のいる家庭への協力はできる限りしたいと思っています!子供がある程度大きくなるまで子育てに専念できる環境が整ったらいいのになぁと思います。お金がかかるから二人目はきついとよく聞きます。(30代女性)
- ・苦小牧の発展、子育て支援の充実に期待します!(30代女性)
- ・苦小牧の発展を期待しています。(30代女性)
- ・がまんがまんの日々。がんばって我慢してもまだ我慢してくださいと言われて…さらに子育て中で息が詰まり、めげそうになるけれど、マスクなしでみんなで集まれる日々がそう遠くないと信じてがんばりましょう!早く元気な苦小牧が戻ってきますように。(30代女性)
- ・近所の方やすれ違う方に「可愛いね」と言われるだけで親も嬉しいです。そして父になるこの子の為に頑張ろうと思います。またこの街で育児するのもいいなと思います。一部の方の嫌味な態度には悲しい気持ちになります。みんなに優しい昭和みたいなあたたかい街が継続しますように。(30代女性)
- ・苦小牧へ、小さな子から大人までみんなが笑って住める市になってほしいです。(30代女性)
- ・苦小牧市が大好きな全ての方へ 自分の力が及ばない不可抗力な事がたくさん起こるこんなご時世ですが、どんなにネガティブな事でも、必ず1つぐらいはポジティブに考えることができるものがあると思うので、これからも前向きに苦小牧市の事を考えながら、毎日を過ごしていきます! (30代女性)
- ・苦小牧市職員の皆様へ。新型コロナワクチン接種関連業務お疲れ様です。接種券待ってます。はやく終息するといいですね。(30代女性)
- ・未来ある子ども達を預かるという概念ではなく、皆で育てるという気持ちを持っていけると、不安や不満ではなく、成長していく事に、楽しみや喜びの共感が出来ていくのではないのでしょうか? 設問の中に、負担になってないですか? というような質問が多く少し悲しくなりました。子育てに正解はなく不安は常にありますが、その子その子の成長が、今後の未来も創っていきますし、皆で子どもを育てられる街になれば良いなあ~と思っています。(30代女性)

分析コメント

▼心温まるメッセージが多数寄せられました。地域の繋がりが希薄になってきていると思われがちな現代社会ですが、先入観を払拭して見直してみれば、優しさと思いやりが溢れていることに気付けるかもしれません。

- ・市街からの転入者の多くが遊び場所がないと言っている気がします。私もそう思います。公園はたくさんありますが、イオン以外のショッピングモールか、スポッチャなどのような大人も一緒に楽しめる遊び場を作ってく欲しいです。苫小牧の元から住んでる市民はガラは悪いですが暖かい人が多くて好きなので、応援します！(30代女性)
- ・人それぞれの価値観や個性を互いに尊重できる苫小牧市になりますように(30代女性)
- ・早くいつもの日常に戻って、イベントやお祭りなど気軽に参加できるようになることを期待します。(30代女性)
- ・早く親しい人と触れ合い、新しい人との出会いが自由にできる世界になるように頑張りましょう！(30代女性)
- ・早く普通に過ごせますように(30代女性)
- ・苫小牧市(特に自分が住んでいる東地区)夏場おそらく工場から来ている臭い以外はとても過ごしやすい地域だと思います。苫小牧市大好きです、これからもよろしく願いいたします。(30代女性)
- ・住んでいてよかったというまちを一緒につくっていきたくです ファイトー！(30代男性)
- ・子育てをされている方、毎日お疲れ様です。さまざまな面で大変なこともあろうかとは思いますが、市や国の支援制度をうまく活用し、頑張って乗り越えてまいりましょう。(30代男性)
- ・お疲れ様です。より良い苫小牧をみなさんと作っていきたくいですね。(30代男性)
- ・私の子ども達も大きくなり、近い将来、孫を預かるようになるかもしれません。その頃、どれだけ子育てしやすい社会となっているのか楽しみです。そして子育ての苦労も必ず懐かしく良い思い出になることを伝えたいです。(40代女性)
- ・苫小牧がもっと住みやすい街になって欲しいです。(40代女性)
- ・未来の自分へ 今は辛くてもあなたの未来は明るい！だって今までどんな困難も乗り越えてきたのだから。(40代女性)
- ・コロナ禍で苦しんでいる人が沢山いると思います。人間力が問われているのではないかと感じています。どれだけ他人の事を思いやれるか。穏やかな気持ちもそうじゃない気持ちも伝播すると思います。テレビやマスコミも不安や攻撃をあおるのでは無く、励ましや人に寄り添う気持ちを皆が持てるような情報発信を強く望みます!!コロナを言い訳にしない!!今、私自身がその思いで日々過ごしています。当たり前がどれだけ凄いなのか感謝を忘れずまずは我が家からと思っています。(40代女性)
- ・苫小牧が少しでも今より住みやすい、生活しやすい街になる事を期待します。(40代女性)
- ・苫小牧市へ 住みよい良い街であり続けるよう頑張ってください。(40代女性)
- ・子育ては宝 一人で悩まないで!!40代女性)
- ・私は子育てもう、終盤のものですが、私の時代は子供が病気で預ける所もなく、仕事も休まず、参観日も行ってあげれず有給なんて取った事なかった。今の人は恵まれています。いつかは子育て終わるから、ずっと大変が続かないから、頑張ってください(40代女性)
- ・自分より若い人たちがもっと子育てを楽しめるように、気がねなく休めるような雰囲気を作っていきたい。みんなで気楽に頑張りましょう～(40代女性)
- ・子育ては独りでするものではない！頼りあって気楽にいきましょ！(40代男性)
- ・私も町内会で子育てできる環境を作っていきたいと思います(40代男性)
- ・がんばって！(40代男性)
- ・仕事をしながら子育て頑張っている若いお母さんには頭が下がります。子どものことにイライラするのは実はパートナーへのイライラだったと後に気づきました。あの時なんであんなに怒っちゃったんだろうって思う事がたくさんありました。子どもを怒る前に一旦大きく息を吸って自分の気持ちを落ち着かせてみて下さい。今は腹の立つことでも後から考えたら大したことない事ってたくさんあると思いますよ。頑張りすぎないように頑張ってください！(50代女性)
- ・子育ても、介護も、大変です。だからこそ誰かに頼ることをして良いと思います。(50代女性)
- ・私の地元の友人も日々精神的にすり減りながら、病院で働いています。医療従事者の方が報われるように、早くコロナが終息してほしいです。いつもお疲れ様です。がんばって下さい。(50代女性)
- ・小さいお子さんを育てている方へ 思い通りにいかないことが沢山あってイライラしたり不安になったりすることが多々あると思います。赤ちゃんといえど人間ですからね、自分とは違う人格です。育児や家事を完璧にしようとしても多分無理です。諦めて 60点ぐらいを狙ってみたら充

- 分ではないでしょうか。気持ちが楽な時、もしかしたら 100 点近くまで自分に期待できる時があったらその時は思いっきり育児家事を楽しめると良いですね。(50 代女性)
- ・人も町も優しく安全な所であるといいですね。(50 代女性)
 - ・子育てしやすい苦小牧になると良いな。(50 代女性)
 - ・子育てで大変な親と時間に余裕のある 60 歳以上の人を上手く繋がりが持てて、助け合う関係が出来るといいと思う。町内の会館を使って、子供食堂とか遊びとかを地域で見守れるような感じにコロナが収束したら出来たらいいと思う。(50 代女性)
 - ・こんにちは！いつも LINE の情報をありがとうございます。最近の苦小牧市の新しい取り組みが、色々あり嬉しいです☺️コロナ禍で大変ですが、頑張りましょうね👍(50 代女性)
 - ・コロナ禍での子育ては大変だと思うので、早く終息を願います(50 代女性)
 - ・人との関わり合いを大事にしたい。1 人よりは 2 人が頑張れるし、会話をしながらコミュニケーションが一番大事。(50 代女性)
 - ・老若男女明るく暮らせる街へ！私も一員として頑張るぞ！(50 代女性)
 - ・まわりを見わたせば、信頼できる人はけっこういるものです！(50 代女性)
 - ・何処も大変ですが頑張りましょう。(50 代女性)
 - ・子育て中は大変だけれど、自分も親として育ちます。数年後には大きく成った我が子が頼りに成りますよ！大切に育てて下さい。大変な時は身近な人を頼りましょう。(50 代女性)
 - ・ネットワークの先進的な活動にいつも刺激されます。応援しています。(50 代男性)
 - ・今は皆さん大変な時期だと思いますが、早く経済が回復して景気が良くなるよう願います。(50 代男性)
 - ・困ったことが有るなら、声を上げてね(50 代男性)
 - ・例えば航空業界など、業種によっては雇用の制限や人員削減による解雇などがあり、業界を目指す人にとっては、厳しい状況ですが、夢をあきらめず頑張ってほしいと思います。(50 代男性)
 - ・子育ての大変さはのちに親として成長させてくれます。簡単に子どもを預けられるのは良い事かも知れませんが、簡単ではない事を乗り越えるのも素晴らしい事です。(60 代女性)
 - ・苦小牧はいい街だと思います。不満が全く無いわけでは無いけれど、住みやすい街ですよ。(60 代女性)
 - ・助けが必要な人とサポート意欲のある人達とが簡単に繋がって気軽に助け合える社会だと良いですね。そんなの有ったかな…(60 代女性)
 - ・皆さん全ての方々が色々な面で我慢を強いられ理不尽な事も多々あると思いますが自分だけが…と思わないで下さい。同じ状況下で同じ思いでいる人がいます。何かあったら市の方々に頼りにしても良いと思います！職員の方々も同じ市民…分かり合える事がきっとあると思います！(60 代女性)
 - ・小さいお子さんを育てている親御さんたちは、周囲の目を気にして、なるべく迷惑にならないように頑張っている人もいます。立派なことですが、困った時とかは、遠慮せず、誰かに相談してみてください。周囲には、暖かい人もいっぱいいると思うので。(60 代女性)
 - ・人生で子育ての期間はそれほど長くはないし、大変だった事が自分を成長させ大切な思い出や宝物になりますよ。頑張って(60 代女性)
 - ・今こそ地域の方々の力を結集して、コロナに立ち向かう気概を持ちましょう。頑張ってください。(60 代男性)
 - ・一日も早く、ウイルス感染者が、居なくなるように。(60 代男性)
 - ・時代が変わって、価値観が多様化しています。情報に振り回されず子育てがんばってください(60 代男性)
 - ・コロナ下で皆が大変な時ですが各自が自覚してのりきりましょう！(70 代女性)
 - ・散歩 サイクリング 公園など 戸外を楽しみましょう！(70 代女性)
 - ・子供は、地域の宝です。地域で育てる意識が浸透して、高まるといいですね。(70 代男性)
 - ・子供は宝と思う気持ちを育てるのが第一歩だと思います。未来を担う子供を大事にして欲しいものです。(70 代男性)

▼感謝—41 件(17.6%)

- ・このアンケートもそうですが、苦小牧市さんは、市民の声を取り入れようと活動しているのがよくわかります。ありがとうございます。これからも頑

張ってください！応援してます(20代女性)

・お世話になっている保育士・先生へ いつも子供たちを預かってくれてありがとうございます。安心して仕事をできるのも、子供達がニコニコ元気で過ごせているのも先生方のおかげです。これからもよろしく願います。

苫小牧へ 西部や中央部ばかりでなく、東部の発展を期待しています。住宅地がたくさん立ち続けている東部はもう少し過ごしやすくなると嬉しいです。(20代女性)

・いつも子供たちを見てくれる錦岡保育園や錦岡幼稚園の先生ありがとうございます！！先生たちのおかげで元気いっぱい過ごせてます！医療従事者の皆さん、お店の方々、コロナの中で大変なかではありますがありがとうございます！(30代女性)

・お世話になっている小学校の先生、お忙しいのにいつも親身になって子供の事を親と一緒に真剣に考えてくれてとても感謝しています。子育ての不安も先生のおかげで軽くなります。私も子供も先生が大好きになりました。子育て世代として、困っていることを気軽に発信して助けを求められる世の中になればいいと思います。まず一人で小さな子をつれて支援センターなどの施設に行くにも大変なものだと思います。近くに困ってる人がいるとわかれば自分のできる範囲で力になりたいです。(30代女性)

・幼稚園の先生、学校の先生にはいつもお世話になっております。本当にありがとうございます。(30代女性)

・いつもお世話になってる学校の先生、児童クラブの先生ありがとうございます。職場の方、急な休みも嫌な顔せずありがとうございます。親子が笑顔になれる施設ができることを期待しています。(30代女性)

・保育士の先生へ いつも子どもたちを見てくださってありがとうございます 新型コロナの影響で行事の中止や作業量の増加と、イレギュラーなことが多く大変だと思います 保護者としても家庭保育をしたり、早めにお迎えに行ったりと可能な限り負担を減らせるようにしていきます 先生方のおかげで子どもたちは笑顔で過ごすことができますので、どうか先生方も笑顔でいられるよう、無理せず過ごしてください(30代女性)

・子どもが通っている幼稚園の先生方、いつもご指導とお世話をありがとうございます。子どもを産ませてくれた病院の医療従事者の皆様、ありがとうございます。支えてくれる家族や友人に感謝します。これからも苫小牧市がより良い街になってくれますように。(30代女性)

・子どもへ。こんな環境でも毎日笑いをありがとう！(30代女性)

・近所の保育園の中にある子育て支援ルームに最近よく行くのですが、現役の保育士さんに相談に乗ってもらったりと、すごく良くして頂いて大好きな場所になりました。子育てに悩んでる方々にもっと知ってもらいたいですし、もっとこのような場所が色んな所にあるといいなと思います。私は生まれ育った苫小牧で子育てしたいと思い、去年家を買って永住を決めました。子育てしやすい町で有名になるくらい、これから変わるといいなと思います。(30代女性)

・名前出したらだめなのかもしれないけど、あけの保育園の園長先生と主任先生、保育士、給食のスタッフ、お掃除してくれているスタッフさん、他の職員みんな対応が素晴らしいです。とても信頼してます。安心して仕事に行けていました。今一旦辞めましたが、また仕事が始まって入園出来たら絶対預けたいです。本当に感謝しています。素晴らしい保育園です。これからも応援しています。(30代女性)

・苫小牧市役所の皆様へ、いつも街を良くするための様々な試みを実践して頂き誠にありがとうございます。苫小牧市がこれからも子育て世代に優しく、さらに発展することを心より願っております。また、この度のようなアンケートがあると一市民として意見しやすく大変ありがたく思います。(30代男性)

・保育園の先生方には本当によくしていただいていると思っていますので、これからも引き続きよろしくお願いします。(30代男性)

”いつも声をかけたり、温かく見守ってくださる近所のおばあちゃんへ。あなたとのおしゃべりは私のわずかな息抜きです。長生きしてくださいね。(40代女性)

・子どもは大きくなりましたが、両親にはなにかとお世話になっています。感謝してます。いつまでも元気でいてください。(40代女性)

・両親が近くにいたから、子育てしながら仕事を続けてこられました。感謝してます。それと、今までいろいろな人に出会い、支えられてきました。極低体重出生児が元気に育ったのは、皆さんのおかげです。どうもありがとうございました。(40代女性)

・教育、保育、医療など、みなさん次から次と変わっていく環境の中で本当に頑張ってください、これ以上何も望む事はないと言う感じです(40代女性)

・少ないお給料で最善のサービスを提供してくれている苫小牧の各所の皆さんには感謝しかありません。

いつもありがとうございます！もっともらっていいと思うー！！(40代女性)

・子どもが保育園にお世話になっています。保育士さんたちは小さな子供たちを相手にし、いつも感染症のリスクが高い環境におられます。保育士さんだけでなく、消毒作業やお掃除をしてくださる方、給食を作ってくださる方、希望する皆さんに早めにワクチン接種をして頂き、安心して働いて欲しいです。働く親にとっても、子どもにとっても保育園はなくてはならない場所です。いつも感謝しています。(40代女性)

・子供が小さい頃、預かってくれた両親には感謝しかありません。長生きしてほしいです。そして医療従事者のみなさんありがとうございます。(40代女性)

・私は自分が生きている世界で子供が一番大切です。そう思わない、虐待に繋がるケースを減らしてほしい。苦小牧は今回のコロナでも良いところがたくさんあると感じました。寝屋川市はでもっとさらにすごいです。見習うべきところは見習って、よりよい行政を望みます。職員の皆さん、ありがとうございます。(40代女性)

・私は息子が1歳半の時からパートに出ました、保育関連の方々には大変助けられました。これからの時代は少子化の根本解決に繋がるよう労働者の給与改善が為されることを強く願います。そもそも共働きが前提にされるような生活水準が標準でなければ、女性が子供を産み育てる時期になんどの不安もなく家庭におさまれると思うし、子供がある程度大きくなれば働きにも出られると思う。社会や経済はいわゆる労働層に目を向けた方がいいし、生活保護や老人福祉にばかり税金を吸い上げられる社会は疲れた。このことについてはコロナ云々以前の問題だと思っています(40代女性)

・保育園と理解ある会社、同僚のおかげで子育てと仕事を両立できていますが、働きたい人が安心して働けるように保育園の整備(主に保育士さんの待遇改善)と働き方改革(フレックスタイムの導入や就学後も可能な時短制度の導入等)を市で進めていただきたいです。保育園の先生方には、本当に感謝してもきれないです。コロナワクチン接種も優先してよかった業種なのではと思います。子どもを大切にしてくれている街だと思っていますが、子どもを守る大人にもやさしい町であって欲しいです。(40代女性)

・子供を連れていて、いつも「可愛い」と声をかけて頂くことが多いです。率直に嬉しいです。(40代女性)

・幼稚園の預かり保育で、入園前の子も一緒に預かってもらえて、とても助かったことが何度もあります！本当に感謝でした！(40代女性)

・コロナ禍でも、頑張ってくれている、保育士さんや、学校の先生、医療の方に感謝です。(40代男性)

・コロナ禍で大変な思いをされている方、たくさんいらっしゃると思います。特に医療従事者の方には感謝しかありません。ですが、同じくらい、保育士の方も大変だと思います。子どもの預け先が休園になると、医療現場も動きが悪くなると思います。保育士の方々にも、手厚い補助をお願い致します。期待しています。(50代女性)

・医療従事者の方はもちろんコロナ禍でも働いていた保育園の先生方 本当に頭が下がります。保育園があったから働ける人がいます。先生たちには休みとボーナスを弾んでほしいです。(50代女性)

・お金はないけど、家族に恵まれ、皆健康で過ごせていることにありがたいと思えるようになりました。(50代女性)

・このようなアンケート自体が市民の関心を喚起するきっかけになると思います。取り組み、ありがとうございます。(50代女性)

・医療従事者の方はもちろんコロナ禍でも働いていた保育園の先生方 本当に頭が下がります。保育園があったから働ける人がいます。先生たちには休みとボーナスを弾んでほしいです。(50代女性)

・娘は中学生の時、不登校になりましたが今の高校がとても良い学校で一回も欠席してません。とても良い担任の先生にも出会えて学校生活がとても充実しています。とつてもつても感謝してます。(50代女性)

・毎日の消毒作業、様々な配慮の中、安全に預かってくださる幼稚園の先生に感謝しています。(50代女性)

・皆んなに助けられてありがたいです(50代女性)

・医療従事者の方へ 本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ご年配の方々へ(私は某連盟に入っています)自分は大丈夫と思わないでください。趣味活動では油断しすぎです。(50代女性)

・頼れる場所がある事が 育児世代の親のストレス軽減と助けになっていますので、とても有り難く感謝しています。一人頼れずにいる方々も気軽に託児依頼出来る環境が増える事を期待しています。(50代女性)

・保育士のみなさん、いつもありがとう(60代女性)

・先生や保育士さんに孫たちがお世話になっております。コロナで神経を使う上に多忙な仕事なので

感謝しています。激務にならないような待遇をお願いします。(60代女性)

・孫が小学校の学童クラブに世話になってます。ありがとうございます(60代男性)

▼市への意見-公共サービス・制度等-59件(25.4%)

- ・男女の差別化を無くして欲しい。育児は女がするもの、仕事は男がするもの、ではなくどちらもどちらの性がしてもいいということを色んな人にわかってもらいたい。なので苫小牧という自治体を通してそういったことを声を大にして言っていってほしい。(20代女性)
- ・いい自治体になってほしいです(20代女性)
- ・子育て世帯以外の若者にも目を向けてほしい(20代女性)
- ・苫小牧市へ 不妊の助成をもっと拡大してほしいし、子どもを安心して産める病院が少なくて困る！(20代女性)
- ・高齢者だけではなく子育て世帯に対して手厚い援助を市として早急に整備してください。お金に困っています。今年度も給付金の支給してください。(20代男性)
- ・以前鬱っぽくなった時保健師さんからのしつこい電話が怖くなりました。相談よりただただ逃げたくなりましたイヤでした(30代女性)
- ・公園も多いし子供の遊ぶ場は充実してると思います。子が出来ても大人が息抜きに飲みに行ったり夫婦の記念日は二人でゆっくり過ごせるような預け先ができて欲しい(30代女性)
- ・子育て世代への補償や対策などもう少し拡充されると助かります。(30代女性)
- ・子育て世代も窮困しているかもしれない、でも子供がいない人たちも窮困してることをもっと知って欲しい。こんなじゃ自殺者が増えるのは当たり前。現実をもっとみて。(30代女性)
- ・苫小牧市へ 育児休暇を取ることで、異動や退職を迫られるような企業があります。これからの子育て世代のためにそのような企業にも理解をしていただけるとような政策をお願いします。(30代女性)
- ・保育士不足なので地元に戻ってきて働いてくれると何かある特典とからあると戻って働きやすいのかなと、(30代女性)
- ・苫小牧市が子育てに優しい街になってほしいなと思います。保育園は18時半まで。延長があっても19時まで。19時までの保育園で働いている保育士の子供はどこに預けたら。??また、その子が小学生になったら学童保育はもっと時間が短くなってしまふ為、周りに協力してもらえない人が居ない人はどうしたらいいのでしょうか？仕事を辞めたり、働き方を変える以外の方法があるなら助かるという人は沢山いるんじゃないかな？と思います。(30代女性)
- ・苫小牧市に子供の医療費の助成が増えることを期待しています。(30代女性)
- ・母子家庭の支援はありますが、もっと父子家庭の支援も考えてほしいです。たしかに収入面では問題なく見えますが、明らかに助けが必要な御家庭もあるように思います。子供を育てていると言うだけで、国や地域に貢献してくれていると思うので、子育て世代をもっと大事にしてください。上の世代の方々も、自分たちのことばかり考えていないで、今の子供達が大きくなった時の社会のことを考えて物を言ってほしいと思います。よろしくお願いします。(30代女性)
- ・保育士さんへの制度を充実して頂きたいです。預ける事は子供にとって社会性が身に付いたり友達ができたりします。変な親と一緒にいるよりも暴力的にならずはるかに良い事と思います。小さい子供を預けるなんてと偏見がある社会、病気になれば母親が面倒をみなくてはならない社会が少しずつ変わっていくことを願っています(30代女性)
- ・せっかく子供が多い苫小牧なのだから高齢者ばかり手厚くせず、他の市の親子も使用したくなる様な施設など少し強化してほしい。(30代女性)
- ・コロナ禍で外に子供を預けにくいので、自宅に来て子供を見ってくれるサービスがあったらとても嬉しいです！(30代女性)
- ・ライン等で苫小牧市からの情報をチェックできるのはとても便利だと思います。これからも利用しやすいサービスを期待しています。(30代女性)
- ・常に改革、躍進し続ける市民ファーストな苫小牧を期待しています。(30代女性)
- ・苫小牧へ 小学生も中学生も育てるのにはお金が掛かります。医療費の負担軽減や、児童手当の増額を少し検討してほしいです。(30代女性)

- ・不妊治療だけでなく、妊娠判定から妊婦健診まで診てくれる産婦人科をもっと作ってください！東から中心部まで通うのは大変です…。(30代女性)
- ・来年1月に出産を控えています。苫小牧は公園がたくさんありそれはとても良いのですが、屋内で遊べる場所が少ないので増やして欲しいかなと思います。子育て支援の冊子などは充実してるのかなと思います。少し多過ぎてわかりづらいものもあります。(30代女性)
- ・幼稚園保育園の先生方の待遇改善、人員の増員などゆとりを持たせてほしい。(30代男性)
- ・前半女性は、男性はと質問自体が偏っている。最近女尊男卑が強くなっていると感じる。ひとり親はシングルマザーだけでなく、シングルファザーもいる。収入はあるがまだまだサポートが必要な人は沢山いるので市制でサポートをお願いしたい(30代男性)
- ・日本の少子高齢化問題は今すぐ何とかしないとイケない問題。引き続きこの問題に向き合い対策する事が必要と考えます。(30代男性)
- ・全ての人が明るく健康な生活を1日も早く取り戻すことができる様に、今一度全市民に給付金をお願いしたいです。(40代女性)
- ・1人親だと、親の仕事だけでなく病気などで子供の預け先がないと大変だと思います。もっと子供を気軽に預けられる所が増えてくれたら助かると思います。苫小牧市は特に1人親家庭が多いと思いますし、金銭的にも大変な家庭が多いと思います。(40代女性)
- ・ずいぶん改善されつつありますが、育児は母親だけのものではないと思う。虐待でシングルマザーが逮捕されるなら父親を探しだして一緒に逮捕してほしい。児童手当の拡大 所得制限の撤廃。子どもに予算をあててください(40代女性)
- ・苫小牧独自の給付金をお願いします。市議などのお給料を削減してでもやるべき。底辺の生活を知らない人達が会議しても意味無い(40代女性)
- ・発達障害を持った子供がいますが、母子家庭なので自分が病気になって入院とか、親に何かあった場合、親兄弟には気軽に子供を預けられる状況ではないので、子供を気軽に預けられる機関があれば助かります。(40代女性)
- ・片親家庭ばかりでなくみんなに補助金をしてほしいなあ。平等にしてほしいなあ。どこかの世代だけでなく、働き盛りの中間層にも何かしてほしいなあ。つてか、平等にしてほしいなあ。本当に困っている片親家庭もあると思うけど、そうでないものいるから調べてからにしてほしいなあ。見てて悔しいもんなあ。それか、補助額をもっと見直して欲しいなあ。本当に困っている人ならいいけどそうでない人には差別してほしいなあ。(40代女性)
- ・私は自分が生きている世界で子供が一番大切です。そう思わない、虐待に繋がるケースを減らしてほしい。苫小牧は今回のコロナでも良いところがたくさんあると感じました。寝屋川市はでもっとさらにすごいです。見習うべきところは見習って、よりより行政を望みます。職員の皆さん、ありがとうございます。(40代女性)
- ・私は息子が1歳半の時からパートに出ました、保育関連の方々には大変助けられました。これからの時代は少子化の根本解決に繋がるよう労働者の給与改善が為されることを強く願います。そもそも共働きが前提にされるような生活水準が標準でなければ、女性が子供を産み育てる時期になんかの不安もなく家庭におさまれると思うし、子供がある程度大きくなれば働きにも出られると思う。社会や経済はいわゆる労働層に目を向けた方がいいし、生活保護や老人福祉にばかり税金を吸い上げられる社会は疲れた。このことについてはコロナ云々以前の問題だと思っています(40代女性)
- ・年金を受給している年齢層の高い人はまだまだ男尊女卑の考えが根強いです。こういった取り組みも現役世代のお若い女性の方中心に進めていただきたいです。(40代女性)
- ・兵庫県明石市をお手本にして欲しいですが、うちは今更やられても腹が立つだけなのでもう関係ないかな。出来るなら…せめて、苫小牧の公立、私立高校を所得制限なしで無料にしてください。所得制限なしがポイント。(40代女性)
- ・保育園と理解ある会社、同僚のおかげで子育てと仕事を両立できていますが、働きたい人が安心して働けるように保育園の整備(主に保育士さんの待遇改善)と働き方改革(フレックスタイムの導入や就学後も可能な時短制度の導入等)を市で進めていただきたいです。保育園の先生方には、本当に感謝してもきれないです。コロナワクチン接種も優先してよかった業種なのではと思います。こどもを大切にしてくれている街だと思っていますが、こどもを守る大人にもやさしい町であって欲しいです。(40代女性)
- ・給付金を！(40代男性)
- ・市の職員との給与格差が小さくなると良いですね。(40代男性)

- ・苦小牧市へ子育て支援の拡充を期待しています。子育てはお金が異常にかかります。(40代男性)
- ・夫婦どちらか、または祖父母でもいいが、常に家で子どもを見守れる人は必要だと思っている。子どもは未来の宝であり、社会のためにも子どもの健やかな成長を促していく必要があるにも関わらず、「どうしたら預けられるか」という視点ばかりで残念なアンケートだった。男女平等、共同参画もいいが、いかなる時でも子どもを預けて外での活動や働きに出ることが必要だとは思えない。専業主婦(夫)や育児も、重要な社会活動のひとつだと考えてほしい。(40代男性)
- ・未来の宝である「子供」達に、負担を掛けさせない行政作りを期待したい。(40代男性)
- ・まだまだ地域と関わって意欲の有る高齢者が子供を預かれる仕組み[親は預ける為に身の証し(緊急時の連絡先等)を立てて参加登録料として最低限の保険料程度を納めるだけで、登録高齢者は研修や勉強会に参加し、学校では無いのでそれぞれ自分の得意な事をしながら一緒に過ごす、ボランティアではなくちゃんと報酬(親からではなく公費、子供達との遊びや学びで使う物品は事前に発表し、参加費として徴収)も貰える事で責任や参加率も上がる]みたいなものが有れば、核家族、少子高齢化で地域の他人、高齢者との関わりが少なくなった子供やその親の繋がりや地域の輪が広がるのではないだろうか。(40代男性)
- ・北海道へ。より良い未来、子供達孫の世代でも魅力的で、仕事も沢山ある未来を用意してあげてください。(40代男性)
- ・コロナ禍で大変な思いをされている方、たくさんいらっしゃると思います。特に医療従事者の方には感謝しかありません。ですが、同じくらい、保育士の方も大変だと思います。子どもの預け先が休園になると、医療現場も動きが悪くなると思います。保育士の方々にも、手厚い補助をお願い致します。期待しています。(50代女性)
- ・コロナ禍となり旅行に行けなくなった為、YouTube で色々な旅行関連を視聴してます。苦小牧を検索すると駅前が映ることが多く、駅の外観の汚さに非常にガッカリし情けなくなります。とても 17 万弱の市民がいる市とは思えないほど酷いです。小さくこじんまりとした駅で良いです、なんとかならないものでしょうか？ 駅新築を希望します。(50代女性)
- ・苦小牧に生まれ育ち市民の意見をアンケートに答えるのは初めてでこんな事してくれるのかと嬉しくなりました。集計するのはとても大変だと思いますが苦小牧が住みやすく楽しい街になりますよう頑張ってください。中心部にもっと人が集まるような魅力が出来ますように。(50代女性)
- ・ひとり暮らしの高齢者に対する民生委員の活動の在り方の改善希望。(50代女性)
- ・苦小牧へ→いつも市民の事を考え、対応して頂き皆さまに感謝しています。今後に向けての期待として感じている事は、保育園の数の充実と子育て世代への独自の助成など経済的支援、医療的処置が必要な子供のサービスの増、子育てに悩む親を支援する仕組みなどの充実で、働き盛りの世代の流出や二人目、三人目など子供を産みやすい環境が作って頂けると嬉しく思います。どうぞ良い意見を取り上げて頂き、住みやすい町作りが出来るよう支援願います。このアンケートも素敵なアイデアだと思っています。この結果も是非公表願います。(50代女性)
- ・苦小牧へ…悲しい事件が苦小牧でもありました。困っている人たちの声が届くよう、聞こえるようになって欲しい。(50代女性)
- ・連携し子供の立場で安心できる地域づくり 情報の連携(50代女性)
- ・月に何回か孫の世話におわれる…やはり、預かってもらえる所が、あると便利かも(50代女性)
- ・頼れる場所がある事が 育児世代の親のストレス軽減と助けになっていますので とても有り難く感謝しています。一人頼れずにいる方々も気軽に託児依頼出来る環境が増える事を期待しています。(50代女性)
- ・保育の充実。最低基準にこだわらず、保育士を増やし子どもたちが安心して保育園に通える環境作りをお願いします。(60代女性)
- ・もう、高齢者ですが、安心して預けられる施設を準備してあげて欲しい!(60代女性)
- ・保育や介護の仕事に就く人の収入が少なすぎると思います。(60代男性)
- ・幼稚園の先生や保育士の社会的地位や収入を含めた待遇の改善が必要だと思います。使い捨ての感じがします。苦小牧市の、子育て体制の充実を期待しています。(60代男性)
- ・市役所へ一言→プレミアム商品券の販売方法の一考を！今回で2回目であり、1回目の課題解決がなされていません。1回目、2回目も予定販売数が超過し、世帯毎での調整となり、教訓が活かされていません。予算枠があると思いますが、最初から、1世帯其々3セット(一般・苦チケ)と限定販売にする等の工夫が必要。それから1回目の再抽選の経過報告がありません。巷では、身内に販売したのではと話題になっています。広報等で報告を望みます。次回があれば、販売方法等の検討を会議所任せでなく、是非民間人の登用を検討してはどうでしょうか！

(60代男性)

- ・子育て経験豊富で時間のある高齢者を活用する(70代女性)
- ・このアンケートがどのような施策になったかを、きちんと報告すべし。(70代男性)

▼市への意見-まちづくり・賑わい等-41件(17.6%)

- ・子供が遊べる場所をもっと増やしてほしい！！！！！！(20代女性)
- ・西地区の発展を期待しています(20代女性)
- ・苦小牧がもっともっと活性化して、多くの人が屋内外問わず交流できるオープンな集い場所ができると嬉しいです♪(20代女性)
- ・苦小牧の道の駅の、オムツ替えできる場所にエアコンはありますが、リモコンも近くに置いておいてほしいです(冬とっても寒かった)。また、ミルクをすぐ作れるように、湯沸かし器などの機械を置いてほしい(恵庭や千歳の道の駅のような)。近隣の恵庭や千歳の道の駅は、子供連れでも安心して遊びに行けるくらい施設内の子供スペースが充実しています。なので苦小牧も、もっと子どもスペースを充実させてほしいです。よろしくおねがいします。(20代女性)
- ・天候に左右されることのない屋内公園を作って欲しい。芝生を敷いて大人も子供も寝っ転がれたり老若男女、家族構成問わずくつろげるスペース作りを期待しています。(20代女性)
- ・egao問題を解決して大規模な商業施設を誘致してほしい(20代男性)
- ・子供たちが安全に楽しく遊べるキレイな公園が多くとても嬉しいです。自分が学生の頃のように苦小牧駅周辺がもっと賑わって欲しいと思っています。(30代女性)
- ・苦小牧へ もうパチンコ店はいりません、千歳ぴっぴの様な施設を作るようにしてください(30代女性)
- ・もっとレジャー関係、飲食関係が充実してほしい(30代女性)
- ・もっと活性化して欲しい。チェーン店や新しいお店を増やして欲しい。(30代女性)
- ・近所の保育園の中にある子育て支援ルームに最近よく行くのですが、現役の保育士さんに相談に乗ってもらったりと、すごく良くして頂いて大好きな場所になりました。子育てに悩んでる方々にもっと知ってもらいたいですし、もっとこのような場所が色んな所にあるといいなと思います。私は生まれ育った苦小牧で子育てしたいと思い、去年家を買って永住を決めました。子育てしやすい町で有名になるくらい、これから変わるいいなと思います。(30代女性)
- ・市街からの転入者の多くが遊び場所がないと言っている気がします。私もそう思います。公園はたくさんありますが、イオン以外のショッピングモールか、スポッチャなどのような大人も一緒に楽しめる遊び場を作ってく欲しいです。苦小牧の元から住んでる市民はガラは悪いですが暖かい人が多くて好きなので、応援します！(30代女性)
- ・よりよい街づくり(駅前など)を期待したい(30代男性)
- ・子どもと遊べる場所を増やして欲しい(30代男性)
- ・市運営の屋内遊具施設が欲しい。千歳市のピッピや岩見沢のであえーるのような広い施設。(30代男性)
- ・苦小牧市へ、市民目線で意見を集めて 好感が持てます。最近、他県から引っ越してきましたが、住みやすい町だと感じます。また、大雪時の対応が大変助かりました。(30代男性)
- ・苦東地域に大規模公園や商業施設を誘致して欲しいです。(30代男性)
- ・駅前の開発しっかりして！(40代女性)
- ・苦小牧がもっと住みやすい街になって欲しいです。(40代女性)
- ・IRをもう一度やってほしい。未来のある街づくりをしてください(40代女性)
- ・子どもの未来を一番に考え、守っていける街づくりをして欲しいです(40代女性)
- ・苦小牧が少しでも今より住みやすい、生活しやすい街になる事を期待します。(40代女性)
- ・苦小牧市へ要望です。とにかく 雨や霧が多い苦小牧が室内外 子どもがのびのび安全に遊ばせられる、子どもを見ながら親がリラックスできる施設、専門家が少なすぎます。子どもへの資金面での支援も圧倒的に少ないです。道内の秩父別や東川町、剣淵町を参考に本当にして

欲しいです。また子どもへの支援に必要な予算が少なく 子ども食堂や民間シェルターなど NPO 団体に頼りすぎです。ゴミレンジャーのような市独自の素晴らしいアイデア、企画もあるので 予算、独自性を苦小牧市に期待します。(チームラボさんを一時的に呼んでみるとか、水、海、山の活用)(40代女性)

・苦小牧に期待したいことの一つに市の土地の無断使用じゃないでしょうか 道路沿いの空き地や遊歩道を勝手に畑や花壇にしてるのが気になる 真裏の空き地を花壇にしてから除草剤撒くにも気を遣う あれは使用料として税金に充てたら良いと思う(40代女性)

・苦小牧駅や駅前をカッコ良くしてください！(40代女性)

・もっと子供が参加できるイベントを開催してる欲しいです。(40代男性)

・休日に家族で一日過ごせるような大きな公園や遊べる場所が欲しいと思います(40代男性)

・市として公園や緑をもっと増やす活動をしたいと思います。街並みがやや殺風景に感じます。(40代男性)

・市内中心部の整備開発を迅速にお願いしたい。裁判等でいろいろあるのは、分かっていますが、別の地域から苦小牧駅南口に降りたった時「ゴースタウンかと思った」と言われ、返す言葉がなかった。商業施設も無ければ、コンビニも無い。(有りますが、地元民でなければ分からないような造り)バスターミナル跡地は幽霊が出そう。寂れ具合がひどすぎます。東側ばかりではない苦小牧の顔を早く立て直して欲しい。(50代女性)

・私は毎朝市役所の前を出勤しますが、管轄でないのかもしれませんが、道路の雑草が気になります。転居してきたら市役所での手続きに行くと思います。第一印象が大事だと思います。市役所の周りは綺麗にしたいです。(50代女性)

・苦小牧市民になって、30年になります。駅前が閑散として寂しいです。駅の老朽化、活性化を望みます。とまチョップさん、大好きです。頑張ってください。(50代女性)

・他県から引っ越して来ましたが、苦小牧駅前が寂しく買い物も不便。お店を増やして欲しい。道路がでこぼこが多過ぎて走りにくい。特に雨の日は水溜まりがすごすぎる。少しずつでも整備してもらえたら嬉しい。(50代女性)

・道路の雑草が生えっぱなし伸びっぱなしになっているので綺麗な街を心がけて欲しい。(50代女性)

・苦小牧駅に保育所を作ると駅周辺が少し活気が出るのでは？老人施設とタイアップするとか…(50代女性)

・老若関係無く気軽に交流し集える場があったらいいなと思います。苦小牧に他市からも遊びに来たくなるような公園があったら楽しい。(50代女性)

・古い価値観を見直して(例えば町内会制度)思い切った改革をして欲しい。確認作業は必要だとは思いますが、この様なアンケートも昔は回覧板を使っていたと思うが今は SNS が当たり前。町内会が悪いとは思わないが、時代にそぐわなくなっている気がします。(50代女性)

・苦小牧の駅前のさびれ具合が恥ずかしいです。(50代女性)

・駅前の活性化、若い人達が長く住みたいと思える街づくりを希望します。(60代女性)

・IRを是非誘致し、雇用、観光、環境など、国内、世界にアピールできる街にしてください(60代男性)

・苦小牧市に期待します→市民がワクワクする図書館、子供がキラメク苦小牧動物園、そんな他の市町村に自慢できる苦小牧市の工夫された施設期待しております。アンケート数が多い最大問 20 以内で。(60代男性)

・子供の創意工夫で大声出しても遊べる空間が在ればと思う。(70代女性)

▼柔軟な働き方への期待—10件(4.3%)

・ワークライフバランスがとれる企業が集まる苦小牧市であってほしい。(30代女性)

・苦小牧市が子育てに優しい街になってほしいなと思います。保育園は 18時半まで。延長があっても 19時まで。19時までの保育園で働いている保育士の子供はどこに預けたら。。。？また、その子が小学生になったら学童保育はもっと時間が短くなってしまふ為、周りに協力してもらえる人が居ない人はどうしたらいいのでしょうか？仕事を辞めたり、働き方を変える以外の方法があるなら助かるという人は沢山いるんじゃないかな？と思います。(30代女性)

・在宅勤務があれば仕事したい。(30代女性)

・以前の会社は子供が病気でも休めなかったので子育てサポートを利用していた。今は休みのフォローなど皆で助け合う職場に転職したが、

どの会社でもそのような働き方が浸透して欲しい。みんな頑張れ！応援しています！（40代女性）

・私は息子が1歳半の時からパートに出ました、保育関連の方々には大変助けてもらいました。これからの時代は少子化の根本解決に繋がるよう労働者の給与改善が為されることを強く願います。そもそも共働きが前提にされるような生活水準が標準でなければ、女性が子供を産み育てる時期になんの不安もなく家庭におさまれると思うし、子供がある程度大きくなれば働きにも出られると思う。社会や経済はいわゆる労働層に目を向けた方がいいし、生活保護や老人福祉にばかり税金を吸い上げられる社会は疲れた。このことについてはコロナ云々以前の問題だと思っています（40代女性）

・仕事と生活のバランスをとれるような町にしてほしい（40代男性）

・勤務先の大小によるかと思いますが勤務先に保育環境があるとしたらとてもありがたいと感じます。（50代女性）

・子育て中の男性が仕事と子育ての両立できるような職場環境の整備（50代女性）

・先生や保育士さんに孫たちがお世話になっております。コロナで神経を使う上に多忙な仕事なので感謝しています。激務にならないような待遇をお願いします。（60代女性）

・若い世代の賃金を上げてほしい（70代男性）

▼その他—11件(4.7%)

・医療従事者だけでなく、そこで働く人の子どもを預かる保育園の職員のことも労ってほしい（職場がそういう保育園なので）。「ありがとう、医療従事者の方！」みたいなを見るとそれを支えてる1つとして私達がいるんですが…と怒りと悲しさでいっぱいになります。やり切れないです。（20代女性）

・保育や企業の努力はとても素晴らしいと思います。1番問題なのは、産休や育休制度があるにも関わらず「昔はなかった」と一昔前の考え方や感覚を押し付けてくる方が問題なのだと思います。どんなに市や企業が努力しても、人への思いやりがなければ難しい事だと思います。子供が熱を出して、本当は一緒に居てあげたいけど、言いづらくて休めない、と思うお母さん達は大勢いらっしゃるのではないのでしょうか？（30代女性）

・今の息子の保育園の担任の先生はとても親切で気にかけてくれる方です。みんなそんな感じだいいのにと思いました。子育て世代の方に言いたいのはもっと子供の事を見て欲しいと思います。公園などで親ばかりで話して子供の事を見ていない人多すぎます。子供は何も悪くないのに親のせいで子供までそう見られてしまいます。親も親なら子どもだなんてなります。（30代女性）

・母子家庭の支援はありますが、もっと父子家庭の支援も考えてほしいです。たしかに収入面では問題なく見えますが、明らかに助けが必要な御家庭もあるように思います。子供を育てていると言うだけで、国や地域に貢献してくれていると思うので、子育て世代をもっと大事にしてください。上の世代の方々も、自分たちのことばかり考えていないで、今の子供達が大きくなった時の社会のことを考えて物を言ってほしいと思います。よろしくお願いします。（30代女性）

・両親がいない状態で子供が留守番をしている。それはオムツも取れていない小さな子供だったりする。近くにそんなご家庭があります。いくら聞き分けが良くて我慢できる子供でも放置はよくない。自分にも子供が三人いるのでそんな環境は改善したいですね（30代男性）

・幼稚園の面談が入り子供を連れて行けないので小学生の兄を学童へ預けようとしたら「あくまでもお母さんが仕事してるだけの預かりだから」と言って断られました。1人で留守番させる事も、面談中車で放置させるわけにもいかずどうしていいかわからなくなりました。たしかに「決まり事」はないとなんでもありになりがちですが、決まり事にも柔軟性があると助かります。ちなみにどうする事もできずに結局面談できませんでした。子育ての支援をしてくださる方に突き放されたようで孤独もかんじました。（40代女性）”

・まわりが協力するのが当たり前と、思わないでください。（40代女性）

・今は高齢の親や社会人になった子供に金銭面でのお世話になって本当に情けない。早くこの生活を脱出したい。（40代女性）

・先人たちが、命をかけて創り上げた日本。今一度、みんなで考えて行動し、子供たちに、本当の日本を残したい（40代男性）

・世の中綺麗事だけでは成り立ちません。自分だけでは生きられず周囲の支えがあつての現状であることは認識していますが、自助の精神が大事と思っています。（40代男性）